



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 ステラケミファ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦

TEL 06-4707-1512

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日

配当支払開始予定日

2020年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	16,612	3.1	1,786	79.2	1,714	79.3	1,098	74.1
2020年3月期第2四半期	17,140	11.9	996	53.9	955	59.6	630	57.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 800百万円 (158.2%) 2020年3月期第2四半期 309百万円 (76.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	85.54	
2020年3月期第2四半期	48.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	51,460	34,975	66.8	2,682.88
2020年3月期	53,216	34,729	64.0	2,635.50

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 34,377百万円 2020年3月期 34,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.00		23.00	45.00
2021年3月期		22.00			
2021年3月期(予想)				23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	4.5	3,150	30.8	3,100	34.4	2,150	11.7	167.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,213,248 株	2020年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	399,697 株	2020年3月期	299,667 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	12,840,895 株	2020年3月期2Q	12,913,204 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済活動の停滞長期化等の影響により極めて厳しい状況となりました。足元では、経済活動が再開されつつあるものの、特定の国・地域では同感染が再拡大しているなど、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第2四半期連結累計期間の業績におきましては、半導体液晶部門は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による自動車業界停滞等の影響を受け、一部製品の出荷量が減少したことにより、売上高は166億12百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

利益面におきましては、高純度薬品事業では、主要原材料の無水フッ酸価格が、中国市場の需給等の影響により前年同期に比べ低下したことに加え、原子力関連施設で使用される濃縮ホウ素（ボロン10）の販売等により利益が増加しました。メディカル事業では、がん治療法であるホウ素中性子捕捉療法（BNCT）用ホウ素薬剤について、頭頸部癌における販売を開始し売上高を計上するとともに、経費の節減に努めたことにより販売費及び一般管理費が減少し、営業損失が縮小しました。その結果、営業利益は17億86百万円（同79.2%増）、経常利益は17億14百万円（同79.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億98百万円（同74.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7億97百万円（2.8%）減少し、274億63百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が4億84百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて9億57百万円（3.8%）減少し、239億97百万円となりました。主な要因は、有形固定資産が7億76百万円、無形固定資産が76百万円、投資その他の資産が1億4百万円それぞれ減少したことによります。

この結果、総資産は514億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億55百万円減少しました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5億59百万円（5.9%）減少し、88億68百万円となりました。主な要因は、設備関係支払手形が3億33百万円、支払手形及び買掛金が2億79百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて14億42百万円（15.9%）減少し、76億16百万円となりました。主な要因は、長期借入金10億29百万円、役員退職慰労引当金が5億55百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、164億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億2百万円減少しました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産は349億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億46百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金が7億99百万円増加したことなどによります。

この結果、自己資本比率は66.8%（前連結会計年度末は64.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月11日公表の2021年3月期の通期業績予想を修正しています。

詳細は、2020年11月6日付「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,591	13,874
受取手形及び売掛金	8,137	8,344
商品及び製品	2,438	1,953
仕掛品	1,591	1,398
原材料及び貯蔵品	1,465	1,405
その他	1,054	503
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	28,261	27,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,673	6,464
機械装置及び運搬具（純額）	5,327	5,214
土地	5,467	5,467
建設仮勘定	3,365	2,875
リース資産	149	160
その他（純額）	1,811	1,836
有形固定資産合計	22,794	22,018
無形固定資産		
その他	655	578
無形固定資産合計	655	578
投資その他の資産		
その他	1,505	1,401
投資その他の資産合計	1,505	1,401
固定資産合計	24,955	23,997
資産合計	53,216	51,460

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,128	1,848
短期借入金	1,920	1,920
1年内返済予定の長期借入金	2,316	2,116
未払法人税等	102	788
賞与引当金	368	357
役員賞与引当金	54	22
その他	2,537	1,815
流動負債合計	9,427	8,868
固定負債		
長期借入金	6,755	5,726
退職給付に係る負債	898	926
役員退職慰労引当金	586	31
株式給付引当金	50	64
資産除去債務	560	555
その他	207	312
固定負債合計	9,059	7,616
負債合計	18,487	16,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	7,152	7,186
利益剰余金	22,344	23,144
自己株式	△495	△795
株主資本合計	33,832	34,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	22
繰延ヘッジ損益	8	20
為替換算調整勘定	168	△29
その他の包括利益累計額合計	201	12
新株予約権	34	47
非支配株主持分	661	551
純資産合計	34,729	34,975
負債純資産合計	53,216	51,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	17,140	16,612
売上原価	13,938	12,705
売上総利益	3,201	3,906
販売費及び一般管理費	2,205	2,120
営業利益	996	1,786
営業外収益		
持分法による投資利益	40	—
補助金収入	—	29
受取保険金	—	30
その他	53	65
営業外収益合計	93	125
営業外費用		
支払利息	18	21
為替差損	79	17
持分法による投資損失	—	142
その他	36	16
営業外費用合計	134	197
経常利益	955	1,714
特別利益		
固定資産売却益	31	8
その他	—	2
特別利益合計	31	10
特別損失		
固定資産廃棄損	72	2
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	73	2
税金等調整前四半期純利益	914	1,722
法人税等	461	720
四半期純利益	452	1,001
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△178	△96
親会社株主に帰属する四半期純利益	630	1,098

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	452	1,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△1
繰延ヘッジ損益	△66	11
為替換算調整勘定	△98	△182
持分法適用会社に対する持分相当額	10	△28
その他の包括利益合計	△142	△201
四半期包括利益	309	800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	504	909
非支配株主に係る四半期包括利益	△194	△109

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	914	1,722
減価償却費	1,646	1,599
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△32
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10	△11
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	19	△555
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12	27
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	3	13
受取利息及び受取配当金	△10	△6
支払利息	18	21
補助金収入	—	△29
受取保険金	—	△30
為替差損益 (△は益)	△0	22
持分法による投資損益 (△は益)	△40	142
有形固定資産除売却損益 (△は益)	41	△6
デリバティブ評価損益 (△は益)	1	7
売上債権の増減額 (△は増加)	2,065	△263
たな卸資産の増減額 (△は増加)	333	719
仕入債務の増減額 (△は減少)	△891	△244
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	85	542
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△79	118
未収消費税等の増減額 (△は増加)	17	27
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△289	54
その他	36	97
小計	3,867	3,938
利息及び配当金の受取額	10	6
利息の支払額	△17	△21
補助金の受取額	—	29
保険金の受取額	—	30
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,103	△69
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,757	3,914
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△169	△179
定期預金の払戻による収入	1,749	159
有形固定資産の取得による支出	△2,733	△1,665
有形固定資産の売却による収入	51	9
無形固定資産の取得による支出	△67	△39
投資有価証券の取得による支出	△96	△1
その他の支出	△80	△15
その他の収入	50	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,294	△1,731

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10	—
長期借入れによる収入	800	—
長期借入金の返済による支出	△1,297	△1,229
自己株式の取得による支出	—	△266
リース債務の返済による支出	△12	△15
配当金の支払額	△324	△300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△844	△1,813
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34	△102
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	583	267
現金及び現金同等物の期首残高	12,158	13,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,741	13,559

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,783	2,241	—	17,025	115	17,140
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,476	—	1,476	109	1,585
計	14,783	3,717	—	18,501	224	18,726
セグメント利益又は損失(△)	1,268	244	△536	976	16	992

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	976
「その他」の区分の利益	16
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益計算書の営業利益	996

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	メディカル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,397	1,964	148	16,510	101	16,612
セグメント間の内部売上高 又は振替高	93	1,371	—	1,465	105	1,570
計	14,491	3,335	148	17,975	206	18,182
セグメント利益又は損失(△)	1,881	272	△286	1,868	12	1,880

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,868
「その他」の区分の利益	12
セグメント間取引消去	△94
四半期連結損益計算書の営業利益	1,786

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。